競 技 注 意 事 項

- 1 競技は、2018年日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項、競技注意事項により実施する。
- 2 練習は、サブグラウンドで行う。サブグラウンドは、テニスコート脇の全天候走路と忠霊塔前の自由広場とする。ハードルなどの用器具は、備え付けの物を使用し、サブグラウンド以外の場所では使用しないこと。投擲練習は、競技場内での公式練習のみとし、砲丸やメディシンボールを使用した練習はできない。
- 3 ユニフォームの胸部と背部に必ずナンバーカードを安全ピン等で結着する。但し、走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳の競技者は背又は胸の片側だけでよい。トラック種目出場者は、右腰に腰ナンバー標識を安全ピン等で結着する。但し、1500m、3000mは、主催者側で用意した物を使用すること。
- 4 招集について
 - (1) 招集所は、ゴール付近倉庫内に設ける。
 - (2) 招集時間に遅れた者は、出場できない。
 - (3) 競技者は、招集所に集合し点呼を受ける。その際、役員にナンバーカードとスパイク、競技場内への持ち込み物品の確認を受けた後、役員の誘導に従って入場する。
 - ①トラック競技：競技開始時刻の25分前に呼び出しを開始し、15分前に完了する。
 - ②フィールド競技：競技開始時刻の40分前に呼び出しを開始し、30分前に完了する。但し、棒高跳、砲丸投については、50分前に呼び出しを開始し、40分前に完了する。
 - ③四種競技：2日間とも、1種目目は招集所で招集を行う。2種目目は、スタート地点またはピットに各自で集合する。時間は、トラック競技は上記の時間に準じ、フィールド競技は競技開始時刻の40分前に呼び出しを開始し、30分前に完了する。
 - (4) 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、予めその旨を本人または、代理人が当該競技の招集完了時間前に役員に申し出ること。
- 5 トラック競技の準決勝以降の組み合わせ及び走路順は、番組編成係が決定し、掲示板に掲示する。
同タイム競技者が多数で規定の人数を超えるときには、抽選で次のラウンドに進出する競技者を決定する。但し、同組の場合は、着順優先とする。
- 6 県大会出場権を得た者で、800m以下のトラック競技及び、4×100mで止むを得ず決勝レースを棄権する場合は、予め総務に棄権届けを提出すること。
- 7 1500m、3000mの決勝については、規定の人数を超えて競技することがある。
- 8 800mは、第2コーナーまでは、セパレートレーンで行う。女子の予選は、タイムレース予選とし、決勝を行う。
- 9 リレー種目のオーダー用紙は、競技者係（招集所）より受け取り、招集完了時刻1時間前までに招集所に1枚（2部）提出する。
- 10 低学年4×100mの走順は、学年を問わず自由とする。但し、1年生のみ、又は2年生のみの編成はしないこと。
- 11 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。但し、状況により変更することもある。その場合、審判長が決定する。
1位決定及び県大会出場者決定のためのバーの上げ下げは、走高跳で2cm、棒高跳で5cmきざみとする。

走 高 跳	種 別	練 習	1	2	3	4	5	6	7	8		
	男 子	145	150	155	160	165	170	175	178	以降、3cmきざみ		
	女 子	120	125	130	135	140	143	以降、3cmきざみ				
	四種男子	130	135	以降、5cmきざみ								
	四種女子	115	120	以降、5cmきざみ								
棒 高 跳	男 子	250、350	260	270	280	290	300	・・・	400	405	以降、5cm きざみ	
	女 子	220	230	240	250	260	270	・・・	320	325		

- 12 走幅跳、三段跳、砲丸投の計測ラインを次のように定める。但し、状況により変更することがある。
 - (1) 走幅跳 男子： 5m00 女子：4m00
 - (2) 三段跳 男子：10m00
 - (3) 砲丸投 男子： 9m00 女子：8m00
- 13 走幅跳、三段跳、砲丸投で同成績により8人を超える場合は、県大会出場のための試技を行う。（1ラウンドとする）
- 14 表彰は、各種目決勝終了後、8位までの入賞者に対して表彰式を本部前で行う。ただしリレーの表彰は閉会式で行う。
- 15 競技場内には、当該競技出場選手と関係役員以外は、立ち入らないこと。（選手は、本部スタンド後ろを通ること）
- 16 グラウンドは全天候型のため、スパイクシューズのピンは、9mm以下とする。ただし、走高跳のみ、12mm以下を使用すること。
- 17 競技場用具は、会場備え付けのものを使用する。但し、棒高跳のポールは、各自持参の物を使用する。
- 18 競技中に起きた怪我については、応急手当は行うが、その後の手当についての責任は負わない。

※ 救急病院 新潟県立中央病院 〒943-0192 上越市新南町205 TEL025-522-7711